



令和4年度 事業報告書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

法人名：特定非営利活動法人 阿蘇花野協会

1 事業実施の成果

① 基金事業

- ・会員の申し込みをホームページ上からできるようにしたため、直接の申し込みや会員紹介による新規入会が増加、平成30年度13名だった新規入会者が、令和元年度42名と大幅に増加、令和2年度33名、令和3年度42名、令和4年度58名の入会者があり、令和になって175名増加した。令和4年度末会員は308名である。
- ・会員増加により寄付者が増加し、寄付延べ件数177件となり合計1,341,970円の寄附を集めることができた。認定継続に必要な有効寄付件数は157件となり、目標の100件を達成した。

② 買上・借上事業

- ・阿蘇花野トラスト以外で絶滅危惧植物が生育している場所2ヶ所について、所有者や面積を調査した。

③ 保全再生事業

- ・阿蘇花野トラストやハナシノブ保護区などで、草刈り・草集め、刈草焼きなどの保全活動を行い、約20haの草原を保全することができた。その結果、環境省レッドリスト2020に記載されている絶滅危惧種を35種、熊本県レッドデータブック記載の絶滅危惧種18種、合計55種を守ることができた。
- ・保全活動の結果、1月から3月までの茅刈りで茅束311束を作り、草原の草資源の活用ができた。
- ・保全活動の結果、10月から3月までに刈干パック2392個を作り、トマト農家や畜産農家に利用してもらうことができ、草の循環利用の仕組みを作ることができた。
- ・トラスト地以外の保全可能な場所2ヶ所（阿蘇市波野赤砂、遊雀）について、保全作業を行った。

④ 草原維持管理手法の調査・研究事業

- ・保護区パトロールにおいて、ハナシノブなどの絶滅危惧種について開花状況、結実状況等を調査した。
- ・毎年3月に行っていた野焼きを中止、その代替として刈草焼きを実施し、刈草焼きに必要な人員や費用を把握することができた。

⑤ 自然環境・社会環境等の調査・研究事業

- ・阿蘇市が委託し、(株)地域環境計画が調査を実施している波野スズラン自生地の植生調査に協力し、保全方法などを助言した。

⑥ 環境学習事業

- ・会員増に対応して、今年度も観察会を春・初夏・夏・盛夏・秋の5回計画して実施した。当日雨天になる観察会があり申込者が減少したが、5回合計143名の参加で実施することができた。また、一般人を対象とした草原エコツアーを実施、16名の参加があった。16名のうち14名が入会し、会員募集に有効であることも確認できた。

⑦ 広報啓発事業

- ・花野たよりを季刊で発行し、会員への情報提供を行った。また、HPで随時花野たよりを更新した。またInstagramで開花状況発信、Facebookでの行事発信で一般・会員への情報発信を強化した。これらのことも会員増加に繋がっている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動にかかわる事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の参加数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
① 基金事業	基金の募集	通年	熊本市	7人	250人	10.5
	会員の募集	通年	熊本市	7人	250人	10.5
② 買上・借上事業	買い上げ・借り上げ	通年	阿蘇	3人	250人	24
	買い上げ・借り上げ候補地調査	通年	阿蘇	3人	250人	10

③ 保全再生事業	阿蘇花野トラスト 草刈り・草集め作業	9月～11月	野尻	3人	参加者 59人	1,004
	阿蘇花野トラスト 刈草焼き	11月5日(土)	野尻	3人	参加者 13人	1,105
	阿蘇花野トラスト パトロール事業	5月～9月	尾下	3人	250人	590
④ 草原維持管理 手法調査研究事業	阿蘇花野トラスト植物調査	通年	野尻	3人	250人	21
⑤ 自然環境等調査 研究事業	阿蘇地域希少種調査	通年	阿蘇 全域	3人	250人	54
⑥ 環境学習事業	阿蘇野の花観察会ほか	通年	野尻 ほか	7人	参加者 143人	159
⑦ 広報啓発事業	ホームページ更新 Instagram、Facebook による発信	通年	熊本市	7人	一般 1000人	75
	「花野たより」発行	季刊	熊本市	7人	250人	75

令和4年度 活動計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人 阿蘇花野協会

科目	金額 (単位:円)		
I 経常収益			
1 受取会費等			
受取会費			
受取入会金	58,000	58,000	
2 受取寄附金			
受取寄付金	1,341,970	1,341,970	
3 受取助成金等			
受取民間助成金	1,566,000		
受取補助金	911,358	2,477,358	
4 事業収益			0
5 その他収益			
受取利息	73		
雑収入	151,484	151,557	
経常収益計			4,028,885
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費	0		
給料手当	0		
臨時雇賃金	0		
法定福利費	0		
賃金補償	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
公租公課	44,300		
諸謝金	909,675		
事業用消耗品費	273,039		
事業用消耗備品費	232,992		
燃料費	44,940		
保険料	99,560		
旅費交通費	2,257		
通信費	54,894		
委託費	1,093,250		
賃借料	5,000		
諸会費	50,000		
雑費	16,626		
減価償却費	300,752		
支払手数料	10,335		
その他経費計	3,137,620		
事業費計		3,137,620	
2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当			
役員報酬			
福利厚生費			
人件費計	0		
(2) その他経費			
通信費	18,883		
会議費	0		
事務用消耗品費	7,711		
租税公課	1,200		
委託手数料	352,000		
支払手数料	770		
雑費(その他)	488		
その他経費計	381,052		
管理費計		381,052	
経常費用計			3,518,672
当期経常増減額			510,213
III 経常外収益			
積立金取崩益		0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
積立金繰入額		0	
経常外費用計			0
当期経常外増減額			0
当期正味財産増減額			510,213
前期繰越正味財産額			24,887,100
次期繰越正味財産額			25,397,313

計算書類の注記(令和4年度)

特定非営利活動法人 阿蘇花野協会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

法人税法に定める償却期間及び償却期間によっています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業費の内訳

単位:円

科目	基金事業	買上・借上事業	保全再生事業	維持管理事業	調査研究事業	環境学習事業	広報啓発事業	合 計
(1) 人件費								0
給料手当								0
臨時雇賃金								0
法定福利費								0
賃金補償								0
人件費計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費								
旅費交通費					2,257			2,257
通信費	2,467	2,467	4,260	2,467	2,467	20,383	20,383	54,894
消耗備品費			232,992					232,992
消耗品費	6,357	6,357	234,897	6,357	6,357	6,357	6,357	273,039
印刷製本費								0
燃料費			44,940					44,940
賃借料						5,000		5,000
保険料			93,820			5,740		99,560
諸謝金			878,375		31,300			909,675
租税公課	4,472	17,472	4,472	4,471	4,471	4,471	4,471	44,300
負担金								0
委託費			873,250			110,000	110,000	1,093,250
諸会費	7,142	7,143	7,143	7,143	7,143	7,143	7,143	50,000
支払手数料			9,840		165	165	165	10,335
雑費	104	105	14,488	105	105	105	1,614	16,626
減価償却費			300,752					300,752
その他経費計	20,542	33,544	2,699,229	20,543	54,265	159,364	150,133	3,137,620
合 計	20,542	33,544	2,699,229	20,543	54,265	159,364	150,133	3,137,620

3. 使途等が制約された寄付等の内訳

当法人の正味財産は25,397,313円ですが、そのうち、14,720,000円は土地の買上・借上事業で取得した土地財産、1,419,409円は花野の維持保全再生事業に使用される構築物及び什器備品の未償却残高、164,882円は会計年度をまたぐ使途限定助成金の残高です。また、社員総会決議に基づき、花のトラスト特定預金を将来の事業費財源に充てるための特定資産として保有しています。当該預金の期首残高は7,400,000円でありましたが、当期中に300,000円を取崩し、花野の保全再生事業費に充てています。このため特定資産の事業費未充当残高は7,100,000円となり、これも使途特定の寄付金等として期末正味財産に含まれています。この結果、使途が制約されていない正味財産は1,993,022円となります。

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
日野グリーンファンド助成金購入	101,833	0	38,598	63,235	什器備品購入対価のうち未償却残高
セブンイレブン記念財団助成金購入	916,418	0	253,732	662,686	什器備品購入対価のうち未償却残高
一本の木財団助成金購入	0	701,910	8,422	693,488	構築物購入対価のうち未償却残高
大成建設助成金	0	600,000	435,118	164,882	会計年度をまたぐ使途限定助成金
寄付金(特定預金)	7,400,000	0	300,000	7,100,000	特定資産の事業費未充当残高
合計	8,418,251	1,301,910	1,035,870	8,684,291	

4. 固定資産の増減の内訳

資産項目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
土地	14,720,000	0	0	14,720,000	当期増減なし
構築物	0	701,910	8,422	693,488	当期減少額＝減価償却累計額として計上
什器・備品	1,018,251	0	292,330	725,921	当期減少額＝減価償却累計額として計上
特定預金	7,400,000	0	300,000	7,100,000	当期減少額＝保全再生事業に充当
合計	23,138,251	701,910	600,752	23,239,409	

5. その他

・雑収入のうち3万円は大学ゼミ生の研修受入案内の謝礼。残りは希少植物の保護を目的に所有している土地に分収林が含まれており、その収益分収金の配分があったもの。

特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

特定非営利活動法人 阿蘇花野協会

[税込] (単位: 円)

全事業所

令和 5年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
現 金	161,586	前 受 金	1,500,000
普通 預金	3,167,548	預 り 金	30,630
郵便貯金 普通口座	(799,906)	仮 受 金	606,600
郵便貯金 振替口座	(1,992,501)	流動負債 計	2,137,230
熊本銀行本店	(301)	負債の部合計	2,137,230
熊本銀行田崎支店	(15,368)	正 味 財 産 の 部	
肥後銀行神水支店	(359,472)	【正味財産】	
未 収 入 金	966,000	正味 財産	25,397,313
流動資産合計	4,295,134	(うち当期正味財産増加額)	510,213
【固定資産】		正味財産 計	25,397,313
(特定資産)		正味財産の部合計	25,397,313
花野トラスト特定預金	7,100,000		
熊本銀行本店	(6,100,000)		
郵便貯金 普通口座	(1,000,000)		
特定資産 計	7,100,000		
(有形固定資産)			
土 地	14,720,000		
構 築 物	701,910		
什器 備品	2,753,440		
減価償却累計額	△ 2,035,941		
有形固定資産 計	16,139,409		
固定資産合計	23,239,409		
資産の部合計	27,534,543	負債・正味財産の部合計	27,534,543

【貸借対照表の注記】

1 使途等が制約された寄付等の内訳

当法人の正味財産は25,397,313円ですが、そのうち、14,720,000円は土地の買上・借上事業で取得した土地財産、1,419,409円は花野の維持保全再生事業に使用される構築物及び什器備品の未償却残高、164,882円は会計年度をまたぐ使途限定助成金の残高です。また、社員総会決議に基づき、花のトラスト特定預金を将来の事業費財源に充てるための特定資産として保有しています。当該預金の期首残高は7,400,000円でありましたが、当期中に300,000円を取崩し、花野の保全再生事業費に充てています。このため特定資産の事業費未充当残高は7,100,000円となり、これも使途特定の寄付金等として期末正味財産に含まれています。この結果、使途が制約されていない正味財産は1,993,022円となります。

2 固定資産の増減の内訳

資産項目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
土地	14,720,000	0	0	14,720,000	当期増減なし
構築物	0	701,910	8,422	693,488	当期減少額＝減価償却累計額として計上
什器・備品	1,018,251	0	292,330	725,921	当期減少額＝減価償却累計額として計上
特定預金	7,400,000	0	300,000	7,100,000	当期減少額＝保全再生事業に充当
合計	23,138,251	701,910	600,752	23,239,409	

特定非営利活動に係る事業会計財産目録

特定非営利活動法人 阿蘇花野協会
全事業所

[税込] (単位: 円)

令和 5年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現 金	161,586
普通 預金	3,167,548
郵便貯金 普通口座	(799,906)
郵便貯金 振替口座	(1,992,501)
熊本銀行 本店	(301)
熊本銀行 田崎支店	(15,368)
肥後銀行 神水支店	(359,472)
現金・預金 計	3,329,134

(他流動資産)

未 収 入 金	966,000
他流動資産 計	966,000
流動資産合計	4,295,134

【固定資産】

(特定資産)

花野トラスト特定預金	7,100,000
熊本銀行本店	(6,100,000)
郵便貯金 普通口座	(1,000,000)
特定資産 計	7,100,000

(有形固定資産)

土 地	14,720,000
構 築 物	701,910
什器 備品	2,753,440
減価償却累計額	△ 2,035,941
有形固定資産 計	16,139,409

固定資産合計	23,239,409
資産の部 合計	27,534,543

《負債の部》

【流動負債】

前 受 金	1,500,000
預 り 金	30,630
源泉徴収税	(30,630)
仮 受 金	606,600
流動負債 計	2,137,230
負債の部 合計	2,137,230

《正味財産の部》

【正味財産】

正味財産	25,397,313
(うち当期正味財産増減額)	510,213
正味財産の部 合計	25,397,313

【財産目録の注記】

1 使途等が制約された寄付等の内訳

当法人の正味財産は25,397,313円ですが、そのうち、14,720,000円は土地の買上・借上事業で取得した土地財産、1,419,409円は花野の維持保全再生事業に使用される構築物及び什器備品の未償却残高、164,882円は会計年度をまたぐ使途限定助成金の残高です。また、社員総会決議に基づき、花のトラスト特定預金を将来の事業費財源に充てるための特定資産として保有しています。当該預金の期首残高は7,400,000円でありましたが、当期中に300,000円を取崩し、花野の保全再生事業費に充てています。このため特定資産の事業費未充当残高は7,100,000円となり、これも使途特定の寄付金等として期末正味財産に含まれています。この結果、使途が制約されていない正味財産は1,993,022円となります。

2 固定資産の増減の内訳

資産項目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
土地	14,720,000	0	0	14,720,000	当期増減なし
構築物	0	701,910	8,422	693,488	当期減少額＝減価償却累計額として計上
什器・備品	1,018,251	0	292,330	725,921	当期減少額＝減価償却累計額として計上
特定預金	7,400,000	0	300,000	7,100,000	当期減少額＝保全再生事業に充当
合計	23,138,251	701,910	600,752	23,239,409	